

Geokanto2023 第1回実行委員会 議事録

日 時：	2023 年 6 月 14 日（水） 15：00～17：00			
場 所：	オリンピック記念青少年総合センター+電子会議（Zoom ミーティング）			
出席者：	友部部会長	安井部会長	山栗委員	中野委員
オンライン参加	栗原委員	小島委員	西岡ワブザーバー	青木事務局員
	宮本委員	小田切委員	戸上委員	藤原ワブザーバー
	戸嶋委員	渡邊委員		
欠席者：	峯岸リーダー	山中委員	陳委員	

議事録

1. 委員構成・自己紹介

資料 1

2. オリンピック記念青少年総合センターセンター棟会議室 AV 機器の説明

⇒AV 担当よりプロジェクター、マイク等の利用説明（20～30 分程度）

・40 人部屋は、プロジェクターの HDMI ケーブルをオリンピックセンターからレンタルする（事前予約必要）

・40 人部屋は、マイク（ポータブル式）をオリンピックセンターからレンタルする（事前予約必要）

⇒6/16 予約済

・80 人部屋は、マイク、プロジェクターは据え置き式。プロジェクターの HDMI ケーブル変換機は、別途必要。

・オンライン開催には、通信環境はかなり悪い。センター内の wifi 活用はお勧めしない。一方個別ルーターを準備する場合は工事が必要となる。工事費は 10 万円以上。

3. GeoKanto2022 からの引継

資料 2

⇒資料 2...事前閲覧をお願い

4. 2022 年 12 月 7 日第 4 回実行委員会議事録・2023 年 4 月 28 日新旧役員打合メモ

資料 3

5. 要旨集・概要集の基本方針（学術部会）

資料 4

参加費について、地盤工学会の会員区分の変更、および昨年からのフィードバックに伴い、下記朱字の通り修正を行うこととなった。

聴講費・・・3000 円

一般会員(学生)・・・4000 円

一般会員(社会人)・・・8000 円

非会員・・・9000 円

⇒6/16（金）に関東支部企画総務グループと協議した結果、「100 周年記念講演のみ聴講」区分を設け、当該区分の参加費を無料とする方向で検討を進めることに合意した。

・社会人博士課程等にご所属の方は、指導教員のもとで行った学術研究の成果発表を行う場合にのみ、一般会員(学生)としての申し込みを許可する。

・投稿要領は、”2022jgskanto_template_ver8（スタイル自動更新解除）.docx”を採用する。

・要旨の図については、縦横比 3:4 とし、9:16 は不可とする。また、要旨案として、図案 1 が満場一致で採用された。

6. 実施計画案（総務部会、特別企画含む）

資料 5

・開催方式は、原則リアル開催とする（通信環境の懸念により）。ただ、北関東グループにはサテライト会場の設置を希望するか確認する（安井から）。その際、会場手配、当日の運営、運営スタッフ手配は北関東グループで実施する。

・懇親会は実施する方向で検討する。レセプションホールでの開催。急ぎ、場所代と飲食費の見積もりをとる（青木さん）。その後、内容と料金体系を検討する。

⇒レセプションホールの空きがなく、オリンピックセンター内の「カフェフレンズ」であれば懇親会開催可能。（立食で 100 人以内）。仮予約済。食事内容については、見積依頼済。

URL : <https://cafefriends.me/>

・昼食は、レセプションホールを 2/3 スペース程度借りて、イートインスペースにしてはどうか。そこで弁当を準備する（事前予約）。

⇒「カフェフレンズ」で弁当の発注も可能。見積依頼済。

カルチャー棟エントランスホール 2F の「レストランとき」がイートインスペース（10:30-14:30・テーブル席 192 席）になったので、そこを利用するか、「カフェフレンズ」での利用も可能。

・研究委員会の報告（DS）は、Geokanto2023 では実施しない方針を研究委員会の窓口にお伝えする（安井より）。開催が 1 日であることでセッション割上難しい。

久々の対面開催なので、スモールスタートとしたい。

・「関東大震災 100 年企画」は、15:40~17:10 の枠でお願いする（17:30 から懇親会という流れ）。会場は 80 人部屋。千葉工大の金田先生が窓口なので、上記意向を安井から金田先生に伝える。集客を図りたい場合は、ウェビナー形式も検討（通信環境の影響が少ない）。リアル参加者をさらに動員したい場合には、センター内の 80 人部屋をサテライト会場にすることも検討。運営は、「関東大震災 100 年企画」のメンバーにお願いする。Geokanto2023 は、場所の提供までとする。

⇒6/16（金）に関東支部企画総務グループと協議した（友部先生、青木さん、安井）

「関東大震災 100 年企画」に向けて、120 人部屋（午後枠・深夜枠）を追加で予約する。空いていれば押さえる。空いていない場合は、80 人部屋で開催することになりそう。追加費用は、企画総務グループの予算で負担する。

120 人部屋が、「関東大震災 100 年企画」まで空きっぱなしももったいないので、企業の方と学生の意見交換の場として活用するのもよいのでは？という意見も出た。

この場合スポンサー料も高く徴収できる可能性もあり。

9 月上旬ぐらいには、企画内容を決めてほしい（講演内容、講演者など）と依頼した。HP でのプログラム公開に間に合わせたい。

オリンピックセンターに確認したところ、120 人部屋は午後のみ空いており、160 人部屋は午後・夜間の予約可能。企画総務グループで検討いただく。

7. 開催日程および全体スケジュール案

資料 6

⇒2023 年 11 月 22 日（水）オリンピック記念青少年総合センター予約

・p24 の 9 月の欄で、登録修正は、9/19 からプログラム編成と並行して開始する

8. 予算案

資料 7

・概要集の申し込み次第で、収入は現計画より増える見込みである。

・懇親会費自体は赤字でも、予算全体で黒字になれば OK である。

9. スポンサー依頼案

資料 8

・スポンサーのポスターを各教室のホワイトボードに貼付すると PR 効果がある。

また、休憩時間にスポンサー企業の動画を各教室で放映する。限定 4 スポンサーのみ昼食会場でのプレゼンの特典をつける（10分×4）。これに応じてスポンサー料に段

階を設ける。

- ・ スポンサー依頼については、近々に総務部会のスポンサー担当（戸嶋様、戸上様）と安井、青木さん、（西岡先生）とで打ち合わせし、詳細を決める

10. 会場マニュアル（2022 年度版・オンライン用：2019 年度版・対面用）

資料 9

- ・ 2019 年度版をもとに、マニュアル担当（陳様）で 2023 年度版を作成する。

北関東グループのサテライト開催の有無、スポンサー企業への特典内容に応じて、追記修正を行う。

11. 関東支部発表会優秀発表者賞の表彰に関する申し合わせ 特になし

資料 10

12. その他

- ・ HP 写真提供依頼...2022 年度は 8/1 にトップページ公開
⇒ 6/30 までに、2 枚/人をマイポケット（クラウド）に写真を保存
マイポケット URL：<https://mypocket.ntt.com/mypocket/login>
ID：geokanto PW:geojiban
- ・ 連絡事項：委員会での交通費は上期と下期に分け、銀行口座に振込予定。
後ほど事務局から委員に個別に連絡いたします。

参考資料①：過去の特別企画一覧

参考資料②：2022 年度図入要旨集

【https://jibankantou.jp/geokanto2022/download/geokanto2022_abstract.pdf】
2022 年度概要集

【https://jibankantou.jp/geokanto2022/download/geokanto2022_gaiyo.pdf】

次回委員会開催日時 仮）2023 年 8 月 25 日（金）15:00～17:00 @地盤工学会館

次々回委員会開催日時 仮）2023 年 11 月 10 日（金）15:00～17:00@地盤工学会館